

1. 校訓、教育目標及び努力目標

【校 訓】 進取 自律

進取：自ら進んで事をなすこと。

従来の考え、やり方にこだわらず、新しいことをしようとする事。

自律：自分の行為を主体的に規制すること。

外部からの支配や制御から脱して、自身の立てた規範に従って行動すること。

【教育目標】（目指す生徒像）

（１）進んで学ぶ生徒

（２）思いやりのある生徒

（３）たくましく生きる生徒

（平成 25 年度制定）

【努力目標】

（１）目標をもち、ねばり強く学習しよう

（２）温かくかかわり合い、認め合って生活しよう

（３）健康でたくましく、生き生きと行動しよう

（平成 25 年度制定）

2 学校経営の基本理念

地域に根ざし、地域とともに歩み、

・「生徒が行きたい、**学びたい**・保護者が行かせたい・地域が応援したい・教職員が働きたい」

・「**生徒一人一人に寄り添った支援の実施、保護者・地域に信頼される**」

学校を目指す

3 基本方針

（１）関連法規、学習指導要領及び解説、青森県及び八戸市教育委員会の指導の方針と重点、生徒の実態並びに保護者・地域住民の願い等を踏まえて設定した教育目標の達成を目指す。

（２）**将来の予測が難しい**これからの社会を**たくましく**生き抜くために必要な生きる力、～確かな学力・豊かな心・健やかな体～を育むため、根底に「他者との調和」「**多様性の尊重**」「発信力」「創造力」を据えた教育の充実に努める。

（３）特別支援教育を要として、生徒一人一人の学びの権利を保障する。

4 経営方針

(1) 「確かな学力」を育む指導の充実 【授業づくり】

- ①見通しをもち計画的に進め、深い学びに繋がる授業の工夫
- ②学習の振り返りを充実させ、定着と次時に繋げる授業の工夫
- ③授業の導入(発問の工夫)と話し合い活動を基盤とした、授業改善とICTの活用
- ④特別支援教育を要とした一人一人に応じた個別指導の充実

(2) 「豊かな心」を育む指導の充実 【絆づくり・居場所づくり】

- ①よりよく生きるための基盤となる道徳性を養い、人間としての生き方について考えを深める道徳科の授業を要とした道徳教育の充実
- ②各行事で生徒指導の機能を生かした指導(自己決定の場・共感的人間関係・自己存在感・安全安心な風土の醸成)の活用
- ③自己有用感を実感できる体験活動を通して、社会的自立を促すキャリア教育の充実

(3) 「健やかな体」を育む指導の充実【居場所づくり】

- ①体力と健康を維持するための望ましい食習慣を形成する食育指導の充実
- ②心と身体健康管理に自ら取り組む生徒の育成を目指した保健・体育指導の充実
- ③自助・共助・公助の意識を高め「命」を守るためにどのようにすればよいか知識・技能を踏まえた安全・防災教育の充実

(4) 地域・家庭及び学校間の連携の充実【魅力ある学校づくり】

- ①小・中連携を深め、児童生徒に共通する課題を解決するための教職員の交流と研修
- ②同じ悩みをもつ同規模の中学校との二校間交流を通して、新たな発見、考え方を生み出す教育活動の実施
- ③「夢と志」及び「70周年を意識し、ともに築く・歩む心」を育むため、豊崎地域の資源(人財)を活用した教育活動の推進
- ④学校だより、ブログ、ホームページ及びメール配信等を活用した情報配信

(5) 教職員の資質向上を目指した研修の充実

- ①探究型・課題解決型への授業変換を支援する校内研修の充実
- ②諸検査を結果分析し、生徒の実態を踏まえた指導の推進
- ③校外研修(一人1研修)への積極的な参加と研修内容の確実な共有
- ④学校DXに向けたICTの積極的な活用と校内外における研修の充実
- ⑤生徒理解を深め、生徒一人一人から信頼されるためにはどうあるべきか常に全職員で研鑽する姿勢の構築